

定例記者会見資料

日時 平成25年12月2日(月) 14:00 ~

場所 白石市役所 応接室(3階)

1 12月市議会定例会提出議案について

2 その他

白 石 市

第407回白石市議会定例会提出議案件名一覧

番 号	件 名
第64号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
第65号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第5号） （平成25年度白石市一般会計補正予算）
第66号議案	白石市地域の元気臨時交付金基金条例
第67号議案	白石市市税条例の一部を改正する条例
第68号議案	白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
第69号議案	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する白石市税の減免に関する条例の一部を改正する条例
第70号議案	白石市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例
第71号議案	白石市文化体育活動センター条例の一部を改正する条例
第72号議案	スパッシュランドしろいし条例の一部を改正する条例
第73号議案	武家屋敷（旧小関家）条例の一部を改正する条例
第74号議案	白石城条例の一部を改正する条例
第75号議案	白石城歴史探訪ミュージアム条例の一部を改正する条例
第76号議案	白石市営住宅管理条例の一部を改正する条例
第77号議案	白石市中心市街地活性化交流広場条例の一部を改正する条例
第78号議案	白石市スキー場条例の一部を改正する条例
第79号議案	白石市材木岩公園等設置条例の一部を改正する条例
第80号議案	白石市駐車場条例の一部を改正する条例
第81号議案	白石市都市公園条例の一部を改正する条例
第82号議案	白石市水道給水条例の一部を改正する条例
第83号議案	白石市下水道条例の一部を改正する条例
第84号議案	白石市農業集落排水事業条例の一部を改正する条例

第 8 5 号議案	白石市男女共同参画社会推進条例の一部を改正する条例
第 8 6 号議案	白石市ふれあいプラザ条例の一部を改正する条例
第 8 7 号議案	あしたば白石条例の一部を改正する条例
第 8 8 号議案	白石市いきいきプラザ条例の一部を改正する条例
第 8 9 号議案	白石市福祉プラザやまぶき条例の一部を改正する条例
第 9 0 号議案	白石市公民館条例の一部を改正する条例
第 9 1 号議案	白石市情報センター条例の一部を改正する条例
第 9 2 号議案	白石市古典芸能伝承の館設置条例の一部を改正する条例
第 9 3 号議案	白石市スポーツセンター条例の一部を改正する条例
第 9 4 号議案	白石市立学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例
第 9 5 号議案	指定管理者の指定について (あしたば白石)
第 9 6 号議案	指定管理者の指定について (白石駅東口駐車場・銚子ヶ森駐車場・白石駅東口自転車駐車場)
第 9 7 号議案	平成 2 5 年度白石市一般会計補正予算 (第 4 号)
第 9 8 号議案	平成 2 5 年度白石市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)
第 9 9 号議案	平成 2 5 年度白石市水道事業会計補正予算 (第 3 号)
第 1 0 0 号議案	平成 2 5 年度白石市下水道事業会計補正予算 (第 3 号)

平成25年度12月補正予算概要

(単位:千円)

会 計 名		補正前の額	補 正 額	総 額
一 般 会 計		14,985,834	512,455	15,498,289
会 特 計 別	介 護 保 険	3,315,156	55	3,315,211
合 計		18,300,990	512,510	18,813,500

企業会計

(単位:千円)

会 計 名		補正前の額	補 正 額	総 額
水 道 事 業 会 計		1,249,192	7,475	1,256,667
下 水 道 事 業 会 計		1,900,863	5,415	1,906,278

企業会計は収益的支出 + 資本的支出

12月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
学校給食センター基本設計策定事業	3,864
「白石市地域の元気臨時交付金基金」の造成	267,100
農作物セシウム吸着抑制材購入事業	37,000
有害鳥獣対策事業	3,800
白石市事業復興型雇用創出事業	29,509

平成 25 年 12 月議会 記者会見資料
平成 25 年度 12 月補正予算関係

学校給食センター基本設計策定事業

担当：教育委員会学校教育課

学校給食センターは、市北部の福岡長袋地区に昭和 58 年 3 月に建設されてから 30 年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、今年 7 月 19 日に学校給食運営審査会より学校給食センター新設の要望書が提出されました。

要望書の提出を受け教育委員会定例会で審議したところ、現在の学校給食センターは施設の老朽化が進んでおり、また維持管理費の増加も課題となっているため、要望書を受け、学校給食センターの新設を市長に要望しました。その後、直ちに学校給食センターの新設に向けて「学校給食センターあり方検討会」を設置し検討したところ、現在の学校給食センターは次のような課題があり、早急に新たな学校給食センターを整備する必要があることから、平成 27 年 8 月の供用開始に向けて、公設民営による学校給食センター新設に関する基本設計の策定を行います。

学校給食センターあり方検討会で出された学校給食センターの課題

- 1 施設の老朽化
- 2 食物アレルギーへの対応
- 3 児童・生徒数に合った施設規模への縮小

業務委託内容

基本設計の策定、総事業費の算出及び地質調査業務

[歳出] 10 款 教育費 6 項 保健体育費 4 目 学校給食センター費
3 事業 学校給食センター整備事業
13 節 委託料
学校給食センター基本設計策定・監理業務委託料 3,864 千円

平成 25 年 12 月議会 記者会見資料
平成 25 年度 12 月補正予算関係

「白石市地域の元気臨時交付金基金」の造成

担当：総務部企画情報課

地方の資金調達に配慮し、経済対策の迅速かつ円滑な実施を図る国の緊急経済対策として創設された「地域の元気臨時交付金（地域経済活性化・雇用創出臨時交付金）」（以下「交付金」）制度に基づき、本市では緊急経済対策に伴う追加公共投資などの地方負担額に応じて 2 億 2,101 万 3 千円の配分を受けました。交付金は、建設公債の対象となる国庫補助事業のほか、地方単独事業の財源としても活用できます。

国から配分を受けた交付金に市の一般財源を加えた 2 億 6,710 万円は基金として積み立て、平成 25、26 年度に実施する地方単独事業に活用するため、平成 25 年 12 月市議会定例会に「白石市地域の元気臨時交付金基金」条例及び関連予算案を提出します。

基金活用事業は、本定例会の補正予算案に提出する白石川緑地陸上競技場改修事業や岩崎公園テニスコート改修事業のほか、今後ホワイトキューブ外壁改修工事、古典芸能伝承の館屋根改修工事などを中心に活用事業の選定を行い、平成 26 年度末までに公共施設の大規模改修などに活用します。

[歳入]	国庫支出金	
	地域の元気臨時交付金	2 2 1 , 0 1 3 千円
[歳出]	2 款 総務費 1 項 総務管理費	
	2 9 目 地域の元気臨時交付金基金	
	2 事業 地域の元気臨時交付金基金積立金	
	2 5 節 積立金	
	地域の元気臨時交付金基金積立金	2 6 7 , 1 0 0 千円

平成25年12月補正予算に計上する地域の元気臨時交付金実施事業

白石川緑地陸上競技場改修事業

担当：建設部都市整備課

白石川緑地陸上競技場は、市の体育祭、白石・刈田地区の中学校総合体育大会や白石市陸上競技協会が主催する各種大会の会場となっており、多くの市民が利用しています。今回の改修の主なものは、トラック走路の改修及び走り高跳びの助走路の表面舗装です。改修工事により、施設の長寿命化や競技者の安全を確保するとともに、競技意欲の向上につなげます。

工事概要

1 走路路面補修 8 コース

2 走り高跳び助走路改修 1 箇所

3 走り幅跳び助走路補修 1 箇所

改修工事後、日本陸上競技連盟の第四種公認申請（継続）を予定

[歳入] 繰入金
地域の元気臨時交付金基金繰入金 17,000千円

[歳出] 8 款 土木費 4 項 都市計画費 2 目 公園費
2 事業 公園維持管理経費
1 5 節 工事請負費
白石川緑地陸上競技場改修工事 17,000千円

岩崎公園テニスコート改修事業

担当：建設部都市整備課

岩崎公園テニスコートは、平成2年に白石市初の人工芝テニスコートとして開設以来、小学生から高校生の児童・生徒や、市内外のテニス愛好家により利用されています。

これまでも部分的な補修は実施しておりましたが、開設より23年が経過し、人工芝の摩耗や剥がれが多く、またボールが不規則に跳ねるなど利用上不具合が生じていることから、より耐久性のある人工芝に全面改修を行います。

この改修事業により、競技者の怪我防止などの安全が確保されるとともに、施設の機能向上及び長寿命化を図ります。

工事概要

岩崎公園テニスコート4面の人工芝張替（砂入人工芝工 芝厚20mm）

[歳入] 繰入金
地域の元気臨時交付金基金繰入金 22,000千円

[歳出] 8 款 土木費 4 項 都市計画費 2 目 公園費
2 事業 公園維持管理経費
1 5 節 工事請負費
岩崎公園テニスコート改修工事 22,000千円

平成25年12月議会 記者会見資料

平成25年度12月補正予算関係

農作物セシウム吸着抑制材購入事業

担当：産業部農林課

平成23年3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故による放射性物質汚染は、健康不安や風評被害などの様々な被害をもたらしました。

本市農業の基幹である水稲については、平成24、25年産米の作付前に土壌に蓄積したセシウムの吸収抑制剤として効果を発揮する塩化カリウムを市が購入し、各農家が全ての作付水田に散布することにより放射性物質の吸収抑制を図り、米の安全宣言をすることができました。

平成26年産米についても、引き続き作付前に各農家が塩化カリウムを散布することにより、安心できる白石産米の生産につなげるよう塩化カリウムを購入し、水稲からの「セシウム不検出」を目指します。

事業概要

- 1 物品名：塩化カリウム
- 2 数量：17,989袋(1袋20kg)
- 3 散布面積：1,067ha(10a当たり30kgを散布)

ただし、越河地区のみ追肥時に10a当たり20kgを追加散布

[歳出] 6款 農林水産業費 1項 農業費 4目 農業振興費
7事業 農作物等放射能対策事業
16節 原材料費(米へのセシウム吸収抑制用塩化カリウム購入費)
37,000千円

平成 2 5 年 1 2 月議会 記者会見資料

平成 2 5 年度 1 2 月補正予算関係

有害鳥獣対策事業

担当：産業部農林課

農林作物の野生鳥獣対策は、電気柵設置等による田畑などへの進入防止対策だけでなく、白石市鳥獣被害対策実施隊（以下「実施隊」）によるイノシシをはじめとする野生鳥獣の捕獲も重点的に取り組んでおります。

しかし、野生鳥獣による農林作物への被害は年々拡大していることから、有害鳥獣の捕獲により頭数を減少させることが必要であり、実施隊による捕獲強化が有効であるため、捕獲処理に要する経費を助成することにより、農林作物への被害軽減を図ります。

また、電気柵設置等による野生鳥獣の田畑などへの進入防止対策事業を行う個人及び集落内の農林業者で組織する団体への助成により、持続的な農林業生産振興による経営安定と市民生活の安定を図ります。

[歳出]	6 款	農林水産業費	2 項	林業費	1 目	林業総務費	
	3 事業	有害鳥獣対策事業					
	1 9 節	負担金補助及び交付金					
		鳥獣被害防止総合対策交付金					3 , 0 0 0 千円
		白石市農林作物鳥獣被害防止対策事業補助金					8 0 0 千円

平成 25 年 12 月議会 記者会見資料
平成 25 年度 12 月補正予算関係

白石市事業復興型雇用創出事業

担当：産業部商工観光課

東日本大震災の被災地域において安定的な雇用を創出するため、被災求職者を雇い入れた事業主に対し、雇用に関する費用の一部を 3 年間にわたり助成します。助成金の上限額は 1 事業主当たり最大 1 億円です。

助成金交付の主な要件としては、本市の産業振興施策（白石市企業立地促進条例に基づく奨励金）による支援の決定を受けており、且つ概ね 10 人以上の雇用創出が期待できる事業所です。平成 26 年 3 月 31 日までに白石市企業立地促進条例に基づく奨励金の支援決定を受けた事業主があれば対象事業所に随時追加していきます。

支給対象事業所及び助成額等

- 1 支給対象事業所：株式会社パルタック
- 2 雇用予定者数：平成 25 年度内に約 120 名を予定
 - (1) 新規常雇用者 13 名（うち市内在住の新規常雇用者 5 名）
 - (2) 助成金対象は、短時間労働の新規雇用者 91 名分
- 3 合計助成額 1 億円
 - (1) 年度別内訳

平成 25 年度 29,509 千円、平成 26 年度 42,282 千円、平成 27 年度 22,059 千円、平成 28 年度 6,150 千円
 - (2) 1 人当たりの助成額

第 1 期 600 千円、第 2 期 350 千円、第 3 期 150 千円、合計 1,100 千円

[歳入] 県補助金
事業復興型雇用創出助成金 29,509 千円

[歳出] 5 款 労働費 1 項 労働諸費 2 目 緊急雇用経済対策費
4 事業 事業復興型雇用創出助成事業
19 節 負担金補助及び交付金
白石市事業復興型創出創出助成金 29,509 千円